

【企画展2】

所蔵資料からみる岩国の城

1. 概要

当館所蔵の文書や絵図資料から、岩国市内の城や岩国の武士ゆかりの城、江戸時代の岩国で行われた軍学研究的資料などを紹介

(担当学芸員：濱保仁志)

2. 会期

令和4年5月15日（日）～7月3日（日）

ただし、月曜日休館

3. 開館日数 43日

4. 入館者数 3,602人

5. 展示目録



No.	資料名	時代
1 章 岩国市域の城		
亀尾城（岩国）		
1	玖珂郡志 一	享和2年（1802）
2	岩国沿革志（古代） 乾	明治43年（1910）
関所山城（岩国）		
3	玖珂郡志 一	享和2年（1802）
中津居館跡（岩国）		
4	享保増補村記 二	享保11年（1726）
鞍掛山城（玖珂）		
5	享保増補村記 八	享保11年（1726）
蓮華山城（周東・玖珂）		
6	玖珂郡志 四	享和2年（1802）
高山城（通津）		
7	玖珂郡志 五	享和2年（1802）
倉重城（由宇）		
8	岩国藩制中雑話 巻一	大正8年（1919）
高森城（美和）		
9	防長古城跡	江戸時代後期
成君寺山城（本郷）		
10	防長古城跡（パネル）	江戸時代後期
2 章 岩国城の築造		
本拠地を横山に決める		
11	両国策	安永3年（1774）
12	森脇飛驒守覚書	元和4年（1618）
領主の館を造る		
13	上之御土居差図	江戸時代
14	元朝登城之図	明治16年（1883）
15	岩邑細密録 六・七	江戸時代中期
16	御館平面図	江戸時代

17	御用所日記	元禄 11 年（1698）
18	御触出控 二	明治時代前期
19	鬼瓦（御館）	江戸時代
山上の要害 岩国城の築造		
20	伝岩国城断面図	江戸時代
21	岩邑年代記（三浦本）一	嘉永 5 年（1852）
22	寺社記（由宇組）	江戸時代中期
23	二宮俊実像	時代不明
24	御城山平図	天明 6 年（1786）頃
25	横山 御城之図	江戸時代中期
26	岩邑細密録 一・二・三	江戸時代中期
27	藩中諸家古文書纂 十一	江戸時代後期
28	岩国沿革志（小瀬口戦争私記 五）	大正 2 年（1913）
29	御用所日記	慶応 2 年（1866）
3 章 岩国武士のゆかりの城		
30	芸州山県郡新庄日山古城図	時代不明
31	伯耆米子城下図	寛永 2 年（1625）
32	芸州広島之図	明治 4 年（1871）
33	堤城跡・山田八幡宮図	寛政 2 年（1790）
吉川氏と石垣築造の専門集団		
34	藩中諸家古文書纂 六	江戸時代後期
35	藩中諸家古文書纂 十六	江戸時代後期
4 章 軍学からみる城		
近世岩国の軍学		
36	塩屋多次郎宛許可証	寛延 3 年（1750）
37	森脇主税家系図	安政 4 年（1857）頃
38	良材師縄草図	宝暦 3 年（1753）
39	城取手引書 完	宝暦 8 年（1758）
40	城取秘伝 巻第二	江戸時代
軍学と縄張図		
41	取出・附城図	江戸時代中期
42	稽古縄数城	江戸時代中期
43	允武先生 山城砂形写（大兵之大城戦之手数）	江戸時代中期
44	山陽道城下・城縄張図	江戸時代中期

※資料は全て岩国徴古館蔵

6 関連行事

（1）関連講座（郷土史研究会として開催）

演題：「近世岩国の軍学からみる城」

講師：濱保仁志（当館学芸員）

日時：令和 4 年 6 月 19 日（日）10 時～11 時 30 分

場所：サンライフ岩国 大会議室

参加者：33 人

(2) 担当学芸員による展示解説

日時：令和4年5月28日（日） 10時～10時30分

令和4年6月12日（日） 14時～14時30分

場所：岩国徴古館 第一展示室

参加者：7人



展示解説の様子